

本戦略は、埼玉県の生物多様性の保全・再興及び持続可能な利用を図るため、2031年度までに目指す目標とその目標を達成するための対策の大枠を示すものです。

この戦略に基づき、さらに計画を定める場合も含め個別事項ごとに具体的な対策を推進していくものです。

## 第1章 はじめ

- 1 埼玉県の生物多様性を守る必要性
- 2 生物多様性をめぐる国内外の動き
- 3 生物多様性の法制度
- 4 本戦略の位置づけ等

## 第2章 生物多様性とその危機

- 1 生物多様性の3つのレベル
- 2 生態系サービスとは
- 3 生物多様性の危機の原因

## 第3章 埼玉県の状況

- 1 自然環境の現況
- 2 土地利用の動向と現況
- 3 地域区分の生物多様性の現況
- 4 生物多様性に関する県民意識の現況
- 5 前県戦略の成果と課題
- 6 県で取り組むべき主な課題

## 第4章 ネイチャーポジティブの実現に向けて

### 1 目指す将来像と施策展開の方向性

### 2 横断的・基礎的戦略

#### ① 生態系の健全性の回復

- (1) 現状・課題
- (2) 目指す将来像
- (3) 主な取組

#### ② 生物多様性保全に係る取組支える基盤整備

- (1) 現状・課題
- (2) 目指す将来像
- (3) 主な取組

### 3 生態系エリア別戦略

#### ① 多面的機能を発揮する森林の豊かな環境を守り、育てる

- (1) 現状・課題
- (2) 目指す将来像
- (3) 主な取組

#### ② 里地里山の多様な生態系ネットワークを形成する

- (1) 現状・課題
- (2) 目指す将来像
- (3) 主な取組

#### ③ 多様な水域が有機的に結びついた生態系ネットワークを形成する

- (1) 現状・課題
- (2) 目指す将来像
- (3) 主な取組

#### ④ 人と自然が共生する都市をつくる

- (1) 現状・課題
- (2) 目指す将来像
- (3) 主な取組

## 第5章 各主体に求められる役割